

～高等部・職業教育～

「自立につながる力」の育成に向けて

高等部段階においては、特に目の前にせまる「卒業後の生活」を具体的に想定し、生徒個々に必要な職業技能・社会性等を身に付けるため、職業教育に力を入れて実践を行っています。下図に示す通り、卒業後の進路先の希望や、一人一人の実態に応じ、学部全体で課題別グループ編成を組んで職業教育に取り組んでいます。

<高等部・職業教育の取組>

職業教育領域

個別の学習

毎日 30 分間、帯で実施。資格検定課題から、基本的な読み書き、計算、金銭課題など、個々に必要な能力を育てる。

4組

3組

2組

1組

個別Aグループ

…福祉就労を想定。各学級で、個々の生徒の実態に応じた課題学習を行う。認知学習やコミュニケーション、国語・数学的な学習。

…事業所就労及び就労移行を想定。座学を中心としたヒシネスマナーや職業技能等。

キャリアデー

週 2 回、午前中の時間で実施。卒業後の生活を想定し、ビジネスマナーや、社会生活・家庭生活に必要な知識・技能を育てる。

Dグループ

Cグループ

Bグループ

Aグループ

…生活訓練、生活介護を想定。できることを増やしながら、必要な支援を求めたり使ったりできる力の育成を目指す。余暇活動も重視。

…就労移行、就労継続B、生活訓練を想定。社会生活・家庭生活領域を学習。

…事業所就労及び就労移行を想定。職場見学・インターンシップ等を実施。

作業学習

週 4 回、月～木の午後の時間で実施。実際の作業活動を通して、労働に対する構えや姿勢・作業技能を育てる。

軽作業班

リサイクル班

農耕・木工班

マット班

サービス班

…生活訓練、生活介護を想定。補助具や支援員等を用いながら、空き缶・ペットボトルつぶし、封筒貼り等の作業を行う。

…就労移行、就労継続B、生活訓練、一部事業所就労を想定。製造にかかわる作業を行う。マット編み、農作物、コースター作り等。

…事業所就労及び就労移行を想定。清掃・接客・介護・事務サービス等を行う。

キャリアデー

<Aグループ>

社会生活では、職場での振る舞い方（挨拶や入退室の仕方）、ビジネスマナー、面接練習などの学習を、座学や演習を通して行います。また、職場見学→職場体験（インターンシップ）も行います。家庭生活では、衣・食・住の内容で学習を行います。

◇◇◇社会生活「職場見学」◇◇◇

1学期中に5業種の事業所を見学します。座学で学習したことを、実際に見学したり具体的な説明を聞いたりします。また、メモトレーニングの学習を生かし、話のポイントをメモして、事後学習に活かすことをねらいます。

ドラッグトックスでの職場見学↓



↑新津清掃社での職場見学

◇◇◇家庭生活「かんたんな食事作り」◇◇◇

「簡単な昼食作り」と称して、家庭の冷蔵庫にあるものでメニューを考えて調理実習を行います。栄養のバランスを考えながら、グループで話し合います。グループによっては、材料や用具、炊飯器の使い方やおにぎりの握り方を手順表で学習してから実習に入ります。何度か積み重ね、実際に休日に家庭でも作ってみます。

←調理実習学習プリント



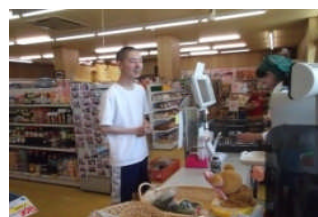
<Bグループ>

Bグループは、グループを3つに分けて学習しています。学習グループを少人数にしたことで、体験、実習の機会を増やし、卒業後に役立つ知識技術の習得に励んでいます。毎回行う「身だしなみチェック」では、清潔で好感度の高い身だしなみを目指しています。学習内容は、社会生活に役立つ学習と家庭生活に役立つ学習を交互に学習しています。

社会生活に役立つ学習：買い物編

買い物の仕方について座学をした後、自分が買いたいお菓子や飲み物を地域の商店まで実際に買いに行きました。自分の欲しい物を見つけレジで支払うことを一人でスムーズに行えた生徒が多かったです。

店員の方と楽しそうに会話していた生徒もいました。



↑地域の商店で買い物

家庭生活に役立つ学習：衣生活編

1学期に洗濯やアイロン掛け、衣服の畳み方、ボタン付けや簡単な小物製作、ミシン掛けなどグループに応じて衣生活に関わる学習を行います。ミシン掛けでは、どの生徒もスタートボタン、ストップボタン位置を確認し、線に沿って直線縫いができるようになりました。



↑ミシン操作中

<Cグループ>

調理実習:「お湯を注いで作ろう」

カップスープやラーメンなどの身近なレトルト食品を作る学習を行います。自分で袋を破いて、ポットの給湯スイッチの場所を間違わないように、確認してしっかり押すように注意します。始めは、すぐに教師に支援を求める様子がありますが、回数を重ねるうちに、自信をもって一人で取り組むことができるようになっていきます。指のやけどに注意して、カップの持ち方を工夫しています。



調理実習:「レンジで温めよう」

冷凍コロッケ・冷凍今川焼きなどの身近なお惣菜やおやつを作る学習を行います。電子レンジで「解凍」する温め方は、解凍スイッチの場所を覚えて、終了の音が鳴ってから取り出すことがポイントでした。



買い物学習:「自動販売機を利用しよう」

100円玉と10円玉の二種類を区別し、自動販売機で自分の飲みたい飲み物を選んで購入しました。金額を間違えず、投入口に硬貨を入れ、「選んで」「買う」ことができました。



清潔・身だしなみ:「手洗い・洗濯をしよう」

教師の手本を見ながら、手の隅々まで石けんをつけてきれいに洗ったり、手で水をすくって丁寧に洗顔を行ったりする学習を行います。洗った後は、ハンカチ・タオルでしっかり拭き取ることや、使った物はきちんと畳んでしまうことを意識できるよう支援します。



<4組（重複学級）>

みんなで いっしょに たのしもう

学校生活、家庭生活の中で、生徒が興味・関心をもって、自ら取り組み、楽しめる活動を増やしていくことをねらいにいろいろなゲーム遊びを行います。もぐらたたき、缶倒し、椅子とりゲーム、魚釣り…。ちょっと遊び方、道具を工夫して、みんなが、一緒に、そして楽しめるように工夫します。興味をもって遊ぶ生徒、やり方を覚え一人で遊ぶ生徒、同じ活動を繰り返し行うことで、全員がやり方を覚え、楽しむことができたようです。



作業学習

<サービス班>

サービス班では、清掃サービス、接客サービス、介護サービス、事務サービスの内容で一年間サービス業種の仕事をを行います。技能面だけではなく、ビジネスマナーを実践の中で身に付けていきます。

1学期は、清掃サービスを実施。外部講師による講義・演習を二日間行い、清掃の基礎技能を学習しました。校内演習では、グループに分かれ、各グループリーダーが指示を出しながら、チームで動く練習も行っています。

2学期以降は、接客、介護、事務サービスを行う予定です。

↓窓清掃の様子



外部講師による講義・演習→

毎時間、心得を唱和してから作業に取り組んでいます。↓



<サービス班の心得>

～仕事面～

- 私たちは、身だしなみに気をつけます。
- 私たちは、作業はいつもまじめにやります。
- 私たちは、他の人の迷惑にならないように、作業をします。
- 私たちは、道具はいつも清潔で、使い大切に扱います。
- 私たちは、安全に気をつけながら作業をします。

～態度面～

- 私たちは、いつでも明るく、元気に作業をします。
- 私たちは、あいさつ、返事報告をしっかりとします。
- 私たちは、誰に対しても言葉づかいを丁寧に行います。
- 私たちは、仲間と声をかけ合い、協力して作業に取り組めます。

<農耕・木工班>

農耕木工班では、じゃがいも、さつまいも、落花生などの根菜類を中心に栽培を行っています。畝作りから肥料やり、除草作業まで生徒が中心になって行っています。2学期に、さつまいもと落花生の収穫時期を迎えるのを楽しみにしています。

木工の作業では、新たな木工製品の開発を目標に学習に取り組んでいます。新しく、タイルを使ったコースターや動物のまな板の製作にも取り組んでいます。最初は戸惑っていた細かい作業も、学習を重ねる度に上手になってきました。

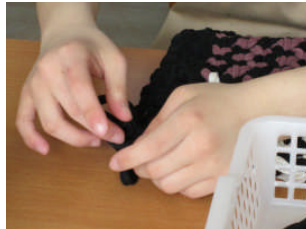
秋のきらめき祭では、収穫した野菜や製作した製品を販売する予定です。



<マット班>

マット班では、靴下を生産する近隣の工場から布地の廃材をいただき、細かな糸くずを取ったり、糸の色分けをししたりして、廃材を編み材料として整えます。材料として整えた布地を用いて、マットの製作を行っています。

作業では、集合時間に遅れないよう時間を意識して作業室に集まり、手洗い・身支度をしてスタンバイ。開始の挨拶の後は、集中して自分の仕事に取り組んでいます。日頃から、挨拶と報告をはっきりと行うこと、指示を守って正確に編むこと、作業に集中することを、一人一人が意識しながら、取り組んでいます。

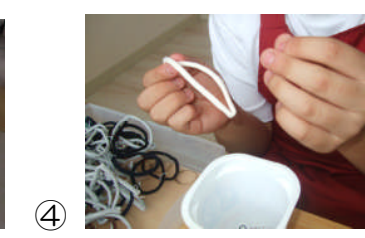
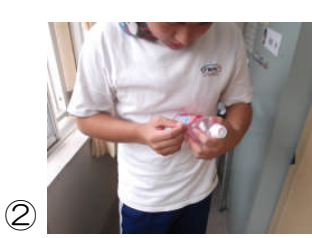


<リサイクル班>

リサイクル班では、アルミ缶とペットボトルつぶし、マット・リネン班材料の糸くず取りなどの作業を行っています。

アルミ缶やペットボトルの収集は、保護者の方や職員、地域の商店、企業の方からのご協力をいただいています。ペットボトルつぶしでは、収集したものを、①洗う→②ラベルをはがす→③つぶすの順番でリサイクルできるようにします。空き缶つぶしでは、①洗う→③つぶすの順番でリサイクルできるようにします(写真①②③)。

糸くず取りは、マットを編むための材料に付いている糸くずを取る仕事です(写真④)。



※私たちの班は、地球に優しい活動の一端を担っています!

<軽作業班>

軽作業班では、自分に合った仕事に真剣に取り組んでいます。

「きめられた時間まで落ち着いて取り組む」ことができます。



【仕事の種類】

- ・ スポンジちぎり
- ・ 紙ちぎり
- ・ 雑誌はがし
- ・ マット用ゴミ取り
- ・ ボトルのラベルはがし
- ・ キャップシールはがし

春季・秋季現場実習

春季と秋季の三週間、高等部では現場・校内実習を行います。

2年生は、1年次での作業や校内実習での課題の克服を目標として、初めての現場実習に臨みます。事業所での実習に臨む生徒は、「公共の交通機関を利用して自力で通勤する」ことを目標に、バスや電車の乗り方を練習し、乗車時のマナーを守ることを頑張ります。

3年生は、卒業後の進路を想定して今現在できることを確認し、卒業までの課題をみつけるべく実習に臨みます。今までよりも長い実習期間だったり、初めての場所や複数の実習場所だったり、個々には違いますが、よい意味での緊張感ややる気を持って実習に臨むことができています。

実習の結果として、できることや得意なことを見つけられた反面、見えてくる課題もそれぞれあります。実習で分かったそれぞれの課題を、これからの職業学習（作業・キャリアデー）や実習で克服できるよう取り組んでもらいたいと思います。



＜新潟エアウォーター＞
医療器具の個数チェック



＜愛宕の里＞
ポータブルトイレの掃除



＜栄軒＞
トレイ拭き



＜更生園＞
ゴルフ場のボール拾い



＜虹工房＞
箱折り



＜自立就労センターいずみ＞
まーまカフェの外販

＜他の実習先＞

きなせ家 たんぽぽ
けやき福祉園 わかばの家
原信五泉店 スペースBe
スワンカフェ&ベーカリー

春季・秋季校内実習

春季と秋季のそれぞれ三週間、高等部では現場・校内実習を行います。

校内実習では、現場実習に備え、就業体験を想定した一日の作業学習を行います。「働く時の態度やマナー」をしっかりと身に付けられるよう指導を行います。

委託1、2班、軽作業も共通して「時間の厳守」「挨拶の仕方を身に付ける」「報告の仕方を身に付ける」「仕事の姿勢や態度を身に付ける」「長時間の仕事に慣れる」について重点に取り組みます。

委託班 1 雪国まいたけ様から委託された『きのこ栽培に使用したキャップ』をきれいに掃除する仕事です。

①はずし

ドライバーを使い傷付けないようにキャップを外します。



②洗い

歯ブラシでキャップに付いた汚れを落とします。



③拭き取り

タオルで細かい部分まで水分を拭き取ります。



④組み立て

スポンジを挟め裏表を間違わないよう組み立てる。



委託班 2 片山商事様から委託された、温泉用のタオルを畳んで袋詰めする仕事です。

①ゴミ取り

タオルに付いているゴミや長い糸を取ります。



②畳み

タオルの端と端をしっかりと合わせ丁寧に畳みます。



③袋詰め

タオルがよれないように、丁寧に袋詰めします。



④テープ止め

袋の中の空気をよく抜き真っ直ぐに貼ります。



軽作業班 ペットボトルと空き缶のリサイクルをする仕事です。ペットボトルと空き缶をきれいに洗って、ラベルをはがし、潰す作業をみんなで協力して行います。

①洗う

ペットボトルや空き缶をきれいに洗います。



②はがす

ペットボトルのラベルを手ではがします。



③潰す

潰し機を使って足でしっかりと潰します。



④運ぶ

潰したものが貯まったら袋に入れて運びます。

